

新しい消防学校で

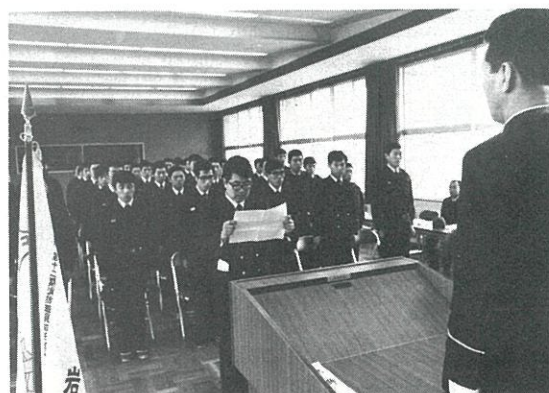
入校式



第18期県消防学校初任科教育入校式は、4月9日、矢巾町に新築された同校で行われた。入校生は、宮古、大船渡などの消防一部事務組合から派遣された64人。ここで4カ月間の教育が行われる。

消防学校は、これまで盛岡市にあった時代に対応した教育を行うため、新築が急がれていた。

新消防学校は、総面積44,016㎡、鉄筋コンクリート3階建てで最新の教材が整っている。また、訓練塔も8階建てにして高層ビル火災に対応するなど、全国有数の施設となっている。写真(下)は、宣誓をする代表



まだまだ多い

交通事故



4月6日から同15日までは春の全国交通安全運動旬間。

県では初日の6日、千田知事以下、副知事、各室部局長を総動員して、交通事故防止を呼びかけた。

ことしの運動の重点は①歩行者事故、特に子供と老人の事故防止②自転車事故の防止…の2つ。

しかし、まだ不心得ドライバーなどが多く、一層の理解と協力が望まれた。

県政フラッシュ

ミニ国体

県実行委員会が発足



全国初のミニ国体、第1回東北総合体育大会は、9月7日から3日間、盛岡市などで開かれるが、その県実行委員会が、3月29日正式に発足した。この大会は、これまで各競技ごとバラバラに行われていた国体東北予選を兼ね、また、国体種目以外の生活

スポーツもとり入れて、東北地方のスポーツ振興をはかるとともに親善も深めようというもの。同大会は東北6県持ち廻りで毎年開催されるが、第1回は本県で開催され、県下12市町村で25種目の競技が開かれる。

浩宮さま

おみごとな シュプール



学習院中等科の松尾(八幡平)スキー教室は、3月25日から同30日まで八幡平スキー場で開かれた。このスキー教室に浩宮さまは、同級生約120

人とともにご参加。学習院八幡平松尾校舎にお泊りになりながら、連日すばらしいスキーさばきをお見せになった。腕前はもちろん上級クラス。